



## 結婚50周年をお祝い 小坂町金婚夫婦顕彰式

9月18日の敬老の日、結婚50周年を迎えたご夫妻をお祝いする式典が行われました。

長年苦楽を共にした夫妻を町として祝福したいとのことから、昨年に引き続き開催されたものです。

今年は、昭和47年9月16日から昭和48年9月15日までに婚姻届を提出した3組のご夫妻から申込みがあり、顕彰式には全3組がご出席されました。

今後も末永く夫婦円満でお過ごしになることを祈念し、町長からは顕彰状と記念品のほか、あかしあ蜂蜜や町内菓子店等の商品を詰め合わせた特産品セットが贈呈されました。



## 鹿角養蜂協会 蜜源の植樹費用として

9月6日、小坂町役場において鹿角養蜂協会の沢田強会長から町へ、蜜源の植樹費用として10万円が寄付されました。また、沢田会長と川口一協会顧問から今年のハチミツ収量などに関する報告がありました。

沢田会長は、「町の緑化や蜜源確保に活用してほしい」と話しました。

寄付いただいた費用については、中央公園駐車場の桜の植樹に活用します。



## CIRブレットさんと町長が街頭啓発 一日人権擁護委員

9月21日、国際交流員(CIR)のブレットさんと町長が「一日人権擁護委員」として委嘱され、マックスバリュ小坂店前や市日等で街頭啓発活動を行いました。

この事業は、秋田地方法務局大館支局と大館人権擁護委員協議会が、人権への理解を深めてもらおうと毎年実施しているものです。

当日は、人権擁護委員とともにPRメッセージ入りのポケットティッシュを訪れていた買い物客に配布し、人権の大切さを呼びかけました。



## JAかづの 「北限の桃」を寄贈

9月6日、JAかづのの中村朝光常務理事と安保広美営農経済部長が町を訪れ、「北限の桃」1箱を寄贈しました。JAかづのでは、特産品である「北限の桃」のPRと出来映えを報告するため、例年桃の収穫と出荷が本格化する時期に管内市町を訪問しています。

中村理事は「今年は天候に恵まれ、特に糖度の高い桃になっている。ぜひ地元の皆さんにも味わってほしい。」と、特産品の地産地消をアピールしていました。